

# 政策シート (政策名) 市民安全の確保

(予算費目名) 市民生活費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

### ◇政策の概要

繁華街を安心して通行し、利用することができる快適な生活環境の確保を図るため、指導員を配置し、客引き行為等の禁止区域内の巡回・指導等を行う

市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築するため、空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動等を通じて、空家等の発生の予防を図る

市民相談、交通事故相談及び弁護士による無料法律相談を実施し、市民の悩み事解決への方向付けを図る

浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備する

暴力追放市民協力を支援することにより、市内からあらゆる暴力を追放し、犯罪のない明るく住みよい市民生活の確立を目指す

### ◇関連するSDGsのゴール

⑪都市	⑩平和								
-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	116,715	136,364				
決算	108,552					
人件費(A)	70,200	82,800				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	178,752	219,164				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
客引き行為等の禁止区域内で客引き行為等をする者の人数	人	目標	-	30	30	25	25	25
		実績	50					
浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の参加人数	人	目標	2300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
		実績	1570					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

客引き行為等の禁止等に関する条例を制定し、一部施行した(条例議決日:9月18日、客引き行為等の禁止区域の指定日:11月1日)

市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築するため、空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し厳正な改善指導等を行うとともに、宅建協会や司法書士などの関係団体と協力して空き家ワンストップ相談会を開催し、空家等の発生の予防を図った

市民相談、交通事故相談及び弁護士による無料法律相談を実施し、市民の悩み事解決への方向付けを図った

浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備した

市民、市内の企業及び警察等の関係機関と市が協働して暴力追放の啓発活動を実施することにより、暴力を追放する意識の高揚を図った

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
客引き行為等の禁止等に関する条例を制定するとともに、客引き行為等の禁止区域を指定し、その禁止区域について周知・啓発を行った	空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し略式代執行を行うとともに、空き家ワンストップ相談会を開催し、空家等の発生の予防を図った
市民相談、交通事故相談及び弁護士による無料法律相談を実施し、市民の悩み事解決への方向付けを図る	浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、道路改良工事の施工及び消防団車両の更新を行うことにより、基地周辺住民の住環境を整備した
暴力追放市民協力を支援することにより、暴力を追放する意識の高揚を図るとともに、犯罪のない明るく住みよい市民生活の確立を目指した	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市民安全対策事業	○	○	○		21,305	3,805	2.1				1.0
2	空家対策事業	○		○		23,679	14,579	1.3				
3	市民相談、弁護士法律相談 事業			○		45,185	3,685	1.5	2.0			8.5
4	基地周辺整備事業			○		114,358	112,958	0.2				
5	市民生活運営経費			○		14,637	1,337	1.9				
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						219,164	136,364	7.0	2.0			9.5

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

# 事業シート (事業名) 市民安全対策事業

## ◇事業目的・事業対象

市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保する。

## ◇事業の概要

- 【R1-R4 重点戦略項目No.32】
- 客引き行為等対策事業
    - ・市民等が繁華街を安心して通行し、利用することができる快適な生活環境の確保を図るため、4月から指導員を配置し、客引き行為等の禁止区域内の巡回・指導等を行う
  - 基地対策協議会及び基地周辺対策協議会の開催
    - ・令和元年度基地周辺整備事業実施結果及び令和2年度実施予定について審議
    - ・令和3年度以降の要望事項の情報収集
  - 基地周辺の農耕阻害損失補償金(防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第13条)の申請を国と調整
  - 水難事故防止事業の実施
    - ・7月から8月まで、海水浴等による事故防止の啓発を実施し、水難事故防止に努める
    - ・防潮堤工事が終了したことに伴い、遊泳禁止看板を作製し、設置する
  - 特殊地下壕の入口閉塞等の工事、不発弾発見時の処理調整及び国への補助金等の交付申請

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成31年度	—	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,958	3,805				
	決算	1,020					
	国・県支出	745	753				
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	275	3,052				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		12,600	17,500				
人工	正規	1.8	2.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		1.0				

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.3
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保することにより、包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
客引き行為等の禁止区域内で客引き行為等をする者の人数(人)					-		32
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		-	30	30	25	25	25
実績値	64	50					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 客引き行為等の禁止等に関する条例の制定(議決日:9月18日)
  - ・11月から同条例を一部施行し、客引き行為等の禁止区域を指定するとともに、禁止行為等について周知・啓発した(禁止区域の指定日:11月1日)
- 基地対策協議会及び基地周辺対策協議会の開催
  - ・令和元年度基地周辺整備事業実施結果及び令和2年度実施予定について審議
  - ・令和3年度以降の要望事項の情報収集
- 基地周辺の農耕阻害損失補償金(防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第13条)の申請を国と調整
- 水難事故防止事業の実施
  - ・水難事故防止対策会議の開催
  - ・7月から8月まで、海水浴等による事故防止の啓発を実施し、水難事故防止に努めた

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・繁華街における客引き行為等の禁止等に関する条例を制定するとともに、11月から同条例を一部施行して客引き行為等の禁止区域を指定し、禁止行為等について周知・啓発した
- ・基地対策協議会及び基地周辺対策協議会を開催した
- ・国に農耕阻害損失補償金(防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第13条)の申請をし、該当者に補償金の支払いをした
- ・水難事故防止対策会議を開催するとともに、水難事故防止パトロールを実施した

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保することができた

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保するため、当該事業を継続していく

## 補助シート (事業名) 市民安全対策事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
32	○令和2年4月全部施行の条例制定スケジュール ・パブリック・コメントの実施(3月～4月) ・意見募集結果及び市の考え方の公表(6月) ・条例案を議会上程(9月) ・条例一部施行(11月) (客引き行為等の禁止区域の指定)	○条例全部施行(4月) ・指導員による禁止区域内での巡回・指導等の開始	・指導員による禁止区域内での巡回・指導等の実施	・指導員による禁止区域内での巡回・指導等の実施
〇〇				

## 事業シート (事業名) 空家対策事業

### ◇事業目的・事業対象

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築する。

### ◇事業の概要

○空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し、厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動などを通じて、空家等の発生を予防を図る  
 ○空家等除却促進事業費補助金の交付を行うことにより、空家の所有者等に対し早期の除却を促すとともに、将来の管理不適切な空家の発生を抑制することで、空家対策の推進を図る

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	空家等対策の推進に関する特別措置法	○	—	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	4,583	14,579				
	決算	477					
	国・県支出						
	市債						
	その他	40	22				
人件費(報酬等) (千円)	一般財源	437	14,557				
	一般会計繰入金						
人件費 (千円)		7,700	9,100				
人工	正規	1.1	1.3				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	○ 11.3
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築することにより、包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動などを通じて、空家等の発生の予防を図った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

空家等対策計画に基づき、管理不適切な特定空家等に対し略式代執行1件を行うとともに、宅建協会や司法書士等の関係団体と協力して空き家ワンストップ相談会を2回開催することにより、空家等発生の予防を図った。

【主な内容】

- ・略式代執行の実施 1件
- ・ワンストップ相談会の開催 開催数 2回 参加者数 13組



・事業の見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築することができた。

今後の方向性

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

・空家等対策計画に基づき管理不適切な特定空家等の厳正な改善指導等を行うことで、市民の生命・身体や財産に対する危険を回避するとともに、安全・安心な生活を確保するため、当該事業を継続していく。

## 事業シート (事業名) 市民相談、弁護士法律相談事業

### ◇事業目的・事業対象

市民相談業務を行うことにより、法律問題やその他の悩み事解決への方向づけを図る。

### ◇事業の概要

- ・市民相談及び区役所での定例市民相談
- ・交通事故相談及び区役所での定例交通事故相談
- ・自動車損害賠償保障法に基づく保険金請求手続き等の相談
- ・弁護士による無料法律相談
- ・弁護士による区役所での定例無料法律相談
- ・休日・夜間特設法律相談
- ・登記関連相談(司法書士・土地家屋調査士・行政書士による相談)
- ・不動産無料相談(不動産協会による相談)
- ・無料税務相談(税理士会による相談)
- ・定例行政相談(総務省から委嘱された行政相談委員による7区の相談取り纏め)
- ・犯罪被害者支援(総合相談窓口)

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S34	-	一般会計	自治事務(その他)		-		○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,589	3,685				
	決算	2,797					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	2,797	3,685				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		40,800	41,500				
人工	正規	1.4	1.5				
	再任用(h31)	2.0	2.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	8.5	8.5				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
申し込みに対して市民相談を受けることができた割合(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	100	100					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・市民相談及び区役所での定例市民相談
- ・交通事故相談及び区役所での定例交通事故相談
- ・自動車損害賠償保障法に基づく保険金請求手続き等の相談
- ・弁護士による無料法律相談
- ・弁護士による区役所での定例無料法律相談
- ・休日・夜間特設法律相談
- ・登記関連相談(司法書士・土地家屋調査士・行政書士による相談)
- ・不動産無料相談(不動産協会による相談)
- ・無料税務相談(税理士会による相談)
- ・定例行政相談(総務省から委嘱された行政相談委員による相談)
- ・犯罪被害者支援(総合相談窓口)

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

<成果>

くらしのセンターでの相談業務は昨年度並みの件数。各種団体での相談業務は毎年継続して行っており、市民からの相談ニーズに対し有効に活用されている。

<課題>

海老塚事務所の場所がわからない、移転を知らないなど、問い合わせの電話もあるため、更なる周知が必要である。また、当所所管業務内容以外の相談も多いため業務内容の再周知も必要。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

相談件数は横並び。市民からの相談に応え有効に活用された。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

市民が相続、離婚、家庭、近隣などの民事に係る問題や交通事故などの日常生活上の悩み事を抱えた時に、相談担当職員や専門相談員による身近な相談場所として事業の継続は必要であり、今後も相談業務は実施していく。

## 事業シート (事業名) 基地周辺整備事業

### ◇事業目的・事業対象

浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備する。

### ◇事業の概要

#### ○特定防衛施設周辺整備調整交付金事業の実施

- ・自衛隊浜松基地周辺道路改良工事等の施工
- ・消防団の消防車両の購入
- ・自衛隊浜松基地周辺教育施設の環境整備

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	—	一般会計	自治事務 (法令義務)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律	—	—	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	105,538	112,958				
	決算	103,221					
	国・県支出	87,262	90,000				
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	15,959	22,958				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		1,400	1,400				
人工	正規	0.2	0.2				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.3
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備することにより、包括的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業の実施
  - ・富塚、西山、湖東地区の道路改良工事等の施工
  - ・消防団の消防車両2台の購入

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

道路改良工事等の施工及び消防団車両の更新を行うことにより、基地周辺住民の住環境が整備された。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

浜松基地の所在により発生する航空機の騒音等による障害は、市民が快適な生活環境を維持するために緩和することが重要であるため、国の交付金により基地周辺の道路施設及び消防施設などの整備を実施し、地域住民の障害となっている航空機の騒音等の苦痛に対する軽減を図ることができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

浜松基地の所在により発生する航空機の騒音等による障害は、市民が快適な生活環境を維持するために緩和することが重要であることから、当該事業を継続していく。

令和3年度に第41教育飛行隊が美保基地から浜松基地に移動するため、交付金の増額が見込まれることから、事業費は拡大となる。

## 事業シート (事業名) 市民生活運営経費

### ◇事業目的・事業対象

暴力追放市民協力会へ負担金を支出することにより、浜松市からあらゆる暴力を追放し、犯罪のない明るく住みよい市民生活の確立を目指す。

### ◇事業の概要

#### ○浜松市暴力追放市民協力会への負担金の支出

・平成25年1月1日施行「浜松市暴力団排除条例」及び当該条例施行に伴う「浜松市が行う事務事業からの暴力団の排除に関する合意書」の締結により、市と浜松市警察部をはじめとする市内警察署6署との相互の連絡体制を確立し、あらゆる暴力を追放する

・市内の暴力追放運動を支援し、市内全域での意識の高揚を図る

#### 【活動内容】

- ・第53回浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の開催(令和2年12月12日開催予定)
- ・庄内地区(西区)、北区での市民大会の開催(予定)
- ・静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会への参加

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,047	1,337				
	決算	1,037					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	1,037	1,337				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		7,700	13,300				
人工	正規	1.1	1.9				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.3
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	○ 16.4
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

暴力追放市民協力会へ負担金を支出することにより、浜松市からあらゆる暴力を追放し、犯罪のない明るく住みよい市民生活の確立を目指すことにより、包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。



◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の参加人数(人)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300
実績値	1600	1570					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○浜松市暴力追放市民協力会へ負担金の支出

・平成25年1月1日施行「浜松市暴力団排除条例」及び当該条例施行に伴う「浜松市が行う事務事業からの暴力団の排除に関する合意書」の締結により、市と浜松市警察部をはじめとする市内警察署6署との相互の連絡体制を確立し、あらゆる暴力を追放する。

・市内の暴力追放運動を支援し、市内全域での意識の高揚を図る

【活動内容】

・第52回浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の開催(令和元年12月7日)

・北区安全・安心まちづくりの集いの開催(令和元年11月2日)

・第47回庄内地区暴力・飲酒運転追放と青少年健全育成総決起大会(西区)の開催(令和元年11月7日)

・第37回静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会へ参加(令和元年11月26日)

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

市民、市内の企業及び警察等の関係機関と市が協働して暴力追放の啓発活動を実施することにより、暴力を追放する意識の高揚を図ることができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催し、市民における暴力追放の意識の高揚を図ることができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催し、市民における暴力追放の意識の高揚を図る。